

# 「行革甲子園 2018」エントリーシート

# 【取組の内容】

## 1 取組事例名

笑う門には鍋がある!「鍋条例」が生み出した地元の元気

### 2 取組期間

平成24年度~(継続)

# 3 取組概要

南部町では「南部町笑顔あふれる明るいコミュニケーション推進条例」(通称:鍋条例)というオリジナルの条例を定めている。毎月22日(フーフー言いながら食べることの語呂合わせ)を「鍋の日」と定め、町民は鍋を囲むことで家族や友人、仲間の絆の大切さ、コミュニケーションの大切さを再確認し、活発なコミュニケーションを図るため、鍋料理を楽しく食べるためのアイデアの創出に努めている。

# 4 背景・目的

近年、核家族化の進行などにより、コミュニケーションが希薄になり、家族間での会話も少ない現状である。 そのため、町、町民、関係機関が一体となり「鍋の日」の普及、推進を図ることで明るい笑顔あふれる家族 や仲間意識の醸成を目的としている。

また、地元の食材を使った鍋料理を作ることで地産地消促進の効果が生まれ、、商店等に活気があふれ、ひいては南部町の活性化につながっていくことを目指している。

# 5 取組の具体的内容

毎月22日を「鍋の日」と定め、町民それぞれが家族や仲間と鍋を囲んでコミュニケーションをとっている。町では関連事業を以下のとおり行ってきている。

#### ■平成 24 年度

- ・「南部町笑顔あふれる明るいコミュニケーション推進条例」制定
- ・南部町笑顔あふれる明るいコミュニケーション推進委員会 発足

### ■平成 25 年度

- ・鍋条例 PR イベント開催 タレントによるトークショー、南部町オリジナル鍋作成など実施
- ・鍋コンテスト開催町民オリジナルの鍋を募集してコンテストを実施
- ・のぼり旗、缶バッジ作成
- ・鍋条例キャラクター「なべまる」の誕生

#### ■平成 26 年度

- ・鍋条例デザインの回覧板作成
- ・「なべまる」パズル作成
- ・「なべまる」 着ぐるみ作成
- ・第2回鍋コンテスト実施

#### ■平成 27 年度

- ・第3回鍋コンテスト実施
- ・町広報誌へ「今月の鍋」掲載 鍋コンテスト応募作品を紹介している
- ・毎月22日のノー残業デー実施(役場で実施中)

## ■平成 28 年度

・第1回 あおもり鍋自慢 開催 県内各地のご当地鍋を出店し、各地の魅力県内外に情報発信する機会を創出するイベント 来場者数 5000 人

#### ■平成 29 年度

- ・第2回 あおもり鍋自慢 開催
- ・「なべまる」LINE スタンプ作成



あおもり鍋自慢 会場の様子



町民主体で実施している鍋会の様子

このほかにも、鍋の日の前日には防災無線での鍋の日の周知の放送、お祭りなどの各種イベントで振る舞い鍋を行っている。また、町民が主体となってさまざまな場面で22日に合わせた鍋会の実施や、町内飲食店、スーパーなどで鍋条例にちなんだ独自のイベントを実施している。

## 6 特徴(独自性・新規性・工夫した点)

コミュニケーションの推進、住民の活性化という課題に対し、「鍋」という料理の特徴(各家庭のオリジナリティ、多人数で囲む)を生かして、町民一体となって条例の推進を行っている。

## 7 取組の効果・費用

- ・町民が、家族や友人、仲間と月に1回鍋料理を食べることにより、家族や仲間同士のコミュニケーションが増え、子どもの健全育成や友人、仲間とのきずなを深める場づくりになっている。
- ・鍋料理を作ることにより、農産物の販売や家庭、農家、産地直売所の地産地消の促進となり、その他食材の販売にも波及し、商店等に活気があふれ、ひいては南部町の活性化につながる。
- ・あおもり鍋自慢の開催により、県内各地の魅力を総合的に県内外へ情報発信できる機会が創出できており、 町の活性化につながっている。

## 8 取組を進めていく中での課題・問題点(苦労した点)

「鍋条例」「鍋の日」の浸透が難しい点であったが、着ぐるみの作成や、スーパーなどの事業所が積極的に キャラクターを使用してくれていることもあり、認知度は着実に増加している。

また、南部町は基幹産業が農業であり、鍋料理のメイン食材となる肉などの生産が少なく、地元食材を使った南部町のオリジナル鍋が作成できていないことも「鍋条例」の PR に苦慮している点である。

#### 9 今後の予定・構想

今後も、行政、地域住民が一体となり鍋条例を全国へ向けて PR していきたい。

#### 10 他団体へのアドバイス

- ・鍋料理の「各家庭のオリジナリティ」や「大勢で囲む」といった特徴を、町の活性化という課題との相性 を考えながらいかにして町内外に浸透させるかを念頭に事業を行ってきている。
- ・鍋コンテストやキャラクター募集、あおもり鍋自慢の開催などによって、町全体が一体となって取り組む 意識が形成された。

#### 11 取組について記載したホームページ

鍋条例関係 HP (南部町 HP)

http://www.town.aomori-nanbu.lg.jp/index.cfm/12,0,57,228,html